

和剣

VOL. 76

2012年 3月 5日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

第6期和歌山県スポーツチャンバラ協会定時総会特集号

第6期定時総会(2月25日)へは石上、福森、瀧本、安田の4名が出席(他の役員は委任状を提出)。石上理事長を議長として、下記の議案について議事は進行し、決議されました。

1. 先ず、2011年度の活動結果と決算を審議し、続いて2012年度の活動予定案を審議してこれらを承認。
2. 役員人事は、岡崎昭憲理事と澤田泰雄監査が退任し、瀧本友紀理事が監査へ転任することに決定。
3. 第9回和歌山大会は6月10日(日)和歌山県立武道館(暫定会場)で開催することを決定。
4. 第7回段位審査会と第4回審判講習会は適当な時期に実施し、合同稽古会も従来どおりに行う。
5. 用具整備の一環として、面(4個)を購入する。
6. 協会事業(体験会・講習会・イベント)については、全員の協力で臨機応変にこれを遂行する。
7. 「行政」(和歌山県教育委員会・和歌山県レクリエーション協会・和歌山県体育協会)との関係の在り方については、定例的な訪問活動で事業内容を報告し、併せて情報収集(アドバイス)などに努める。また、2015年紀の国わかやま国体のデモスポ競技の成功へ向けて、和歌山国体準備課及びデモスポ主催の有田川町との連絡・協調・連携をより密なものとして行く。
8. 岡崎昭憲前理事からスポチャン用具一式の寄贈を受け容れること。
協会の備品用具として、感謝して大切に、そして有益に使わせて頂くように努めましょう。
9. 和歌山県スポーツチャンバラ協会ホームページを開設すること。
瀧本監査を管理者として我々が協会のホームページを開設します。スポーツチャンバラを県下一円に広く、具体的に知って貰うための強力な宣伝・啓蒙の媒体となることが期待されます。
10. 当面の行事予定の確認。
 - ① 3月25日(日)：孫市まつり。午前10時30分～午後4時30分：鷲の森別院前歩行者天国。
 - ② 6月頃：有田川町全小学生のための体験会。
 - ③ 6月10日(日)：第9回和歌山大会。

○ 大きな「和」大和の国 ●

心形刀流の松浦静山という方は『「剣術」と「礼儀」とは「用心」と言う同じ親から生まれた兄弟である。こう言われてもピンとこないものは剣術のなんたるかが分かっていないのだ』という言葉を残している。この方は平戸藩の藩主で剣の達人でもあった。この言葉の意味は、剣を交えるときの緊張感を持って、上手く間合いを取って人と付き合えたら、争いごとはかなり減らせるということなのである。ある意味「礼儀」というのは「護身」の面も持っているのだ。<中略>聖徳太子は大変な裏切りや争いを経験し、国を治めるためには「和」というのが一番大事であることに気づき、17条の憲法の最初にもってきた。また、『和を知りて和すれども、礼をもって之を節せざれば亦行わる可からざる也』という言葉があるように、馴れ合いの野合ではいけない。お互いに尊敬の気持ちと謙譲の気持ちをもって相交わることが大事なのである。

(佐竹 雅昭 著「武師道一士から師へー」角川書店 発行 より抜粋)